

令和3年7月1日

健康づくりで競争（共創）チャレンジ！

～市民一人ひとりの健康度アップが、地域のまちづくりにもつながります！～

市内各地区（17地区）でテーマに沿った取り組み結果に応じて、各地区で使える交付金が増える新たな制度（インセンティブ制度）がスタートします。

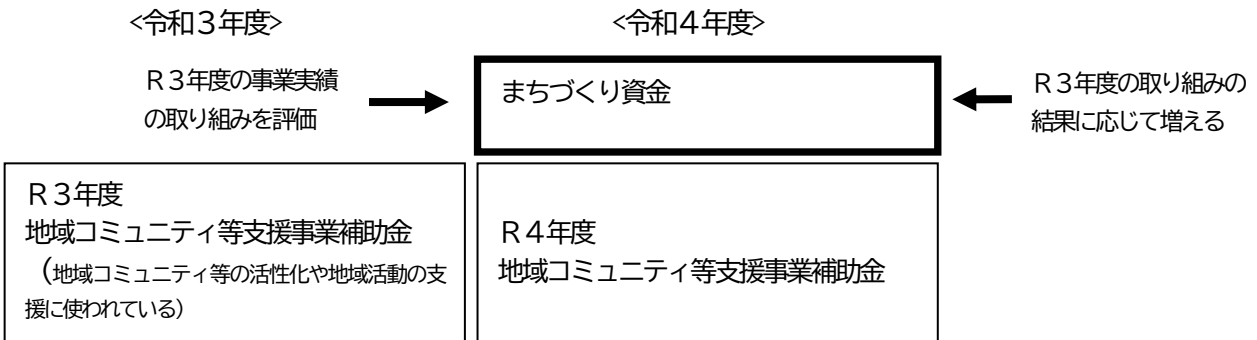
「健康づくりで競争（共創）チャレンジ」と題して、「健康づくり」をテーマに実施します。

記

<健康づくりで競争（共創）チャレンジ>

- 1 今年度の取組期間 令和3年9月1日から令和4年1月31日（5か月間）
- 2 ポイントのため方
上記期間において、スマートフォンによる「ふくしま健民アプリ」、または「福島市健康づくりポイント事業」に参加し、取得したポイントが地区ポイントとなります。
- 3 参加方法
 - (1) スマートフォン「ふくしま健民アプリ」で参加 ⇒ 事前エントリーが必要
アプリ内での歩数カウント、動画エクササイズ、健康に関するイベント等への参加（ミッション）によりポイントをためる
 - (2) 「福島市健康づくりポイント事業」台紙
毎日の健康行動、健康に関するイベントへの参加等の項目を記入しポイントをためる
- 4 増えた交付金は、「まちづくり資金」として、各地区で新たな魅力の創出など、各地区独自のまちづくりへの資金として自由に活用できます。
※市内17地区：中央・渡利・杉妻・蓬萊・清水・東部（大波含む）・北信・吉井田・西・土湯・信陵・立子山・飯坂（茂庭含む）松川・信夫・吾妻・飯野

<各地区への交付イメージ>



担当：地域共創課 市民共創係
課長 梅宮、係長 菅野
電話 024-525-3731(直通)

全体の流れ

①参加する



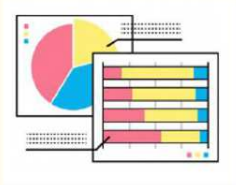
お住まいの地区で
アプリまたは台紙に
より参加する
(市内17地区)

②ポイントが貯まる



参加者が取得した
ポイントが居住地の
地区ポイントとして
加算される

③交付金の決定



地区毎の参加者一人
あたりのポイント数
や参加率に応じて交
付額が決定される
(最大20万円)

④各地区に配分される
資金の活用



「まちづくり資金」とし
て交付される資金は各
地区で独自のまちづく
り事業に活用できる

スマートフォン「ふくしま健民アプリ」で参加の方

◆日々の歩行活動や動画エクササイズ、健康に関するイベント等への参加(ミッション)によりポイントをためる

●エントリー期間

令和3年7月1日から8月31日

※アプリ内のミッションから
地区QRコードを読み取った方を対象

●各地区QRコードの読み取り

- ①支所・出張所・学習センターに掲示
- ②各地区に配布する地区だより
(8月号)に掲載
- ③市ホームページに掲載



「福島市健康づくりポイント事業」台紙で参加の方

◆毎日の健康行動、健康に関するイベントへの参加等の項目を記入しポイントをためる

●台紙の提出窓口

保健福祉センター3階 健康推進課
市役所本庁舎1階 国保年金課
// 2階 長寿福祉課
支所・出張所・学習センター

●台紙の配布場所

前記の各提出窓口
市役所本庁舎1階ロビー
※市ホームページからもダウンロード可

